

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	1207 課長会議
		決裁期日	平成26年12月16日
名 称	臨時課長会議		
日 時	平成26年12月16日(火)	9時00分～10時30分	10時40分～11時40分
場 所	役場3階 第2会議室		
出席者	副町長 各課長 12人(うち代理出席3人) 説明員 4人、事務局1人 計 18人		

内 容

[進行：副町長]

● **十勝岳の火山活動について**

副町長：・十勝岳の火山活動について、全員の情報共有が必要である。

基地調整室主査：・別添資料により説明。

1 平成27年度予算集計状況(12/15現在)について

企画財政班主幹：・資料1に基づき説明。

・現時点において、一般財源ベースで4億2,749万円の財源不足となっているが、電気料値上げ分や賃金改定影響分等を加えると、4億5,125万円の財源不足となり、今後、査定の中で調整していく。

2 副町長査定について

企画財政班主査：・議案の記載内容及び資料2に基づき説明。

・予算説明用資料は、内容等を精査のうえ、当日6部提出されたい。査定調書は、所管課分のみ持参して欲しい。(副町長には事前に渡している。)

企画財政班主幹：・様式第6号は、現在作成中である。各課で作成してもらう予定だったが、わかる範囲において企画財政班で記載する。

副町長：・今回の予算については、非常に厳しい状況である。既決事業や義務的・準義務的経費についても、積極的に事業の見直しや取りやめ、先送り等について、再検討をお願い

する。査定も厳しいものとなり、事業の取捨選択が必要であるので、優先順等も精査して欲しい。また、特財をさがすことに努力して欲しい。

・別添の平成 27 年度以降の地方債残高及び償還額等の推移見込みにもあるように、将来の課題も多く抱えている。

3 その他

(1) 上富良野町暴力団排除の推進に関する具体的措置について【町民生活課】

町民生活課長：・別紙資料に基づき説明。

・11月に富良野警察署と暴力団排除条例に関する協定を行った。暴力団排除条例施行規則に記載の事務事業について、宣誓書と役員等名簿を提出してもらい、これにより警察に照会をかける。生活環境班へ提出をお願いする。

(2) めくもり生活応援券について【保健福祉課】

子ども・子育て担当課長：・対象者 612 人中、459 人の交付が終わっていることをお知らせする。

◎閉会あいさつ

副町長：・以上で会議を閉じる。

【11時40分終了】